

能登半島地震でも活躍！

画像提供：
株式会社Liberaware

過酷な環境下で活躍する災害 対応ドローンの未来

～被災地での取組事例と課題～



ドローンの活躍が期待される分野である災害対応。現在復旧活動が進められている能登半島地震においてもドローンの活躍が報告されていますが、一方で課題も多く残されています。今回は、実際に被災地の現場での事例をもつ3者に、その取組事例と課題についてお話しいただくとともに、大同大学の橋口講師から、災害時のドローン活用やその課題、将来へ向けての期待などについてお話しいたします。その後、登壇者によるパネルディスカッションを開催し、参加者の皆さんと一緒に災害対応ドローンの未来について考えていきます。

開催概要

- 日時 2024年12月16日(月) 13:30～17:00
- 会場 ウィンクあいち(愛知県産業労働センター) 18階 セミナールーム
- 対象者 災害対応時のドローン活用に関心のある事業者、自治体防災担当者、協議会会員
- 定員 50名(申込先着順、参加費無料)

※あいちロボット産業クラスター推進協議会
については裏面をご覧ください。

プログラム

※登壇企業・登壇者の紹介は裏面参照

- 講演① 過酷な環境下における災害時のドローン活用について
/ スピーカー 大同大学 工学部 機械システム工学科 講師 橋口 宏衛 氏
- 講演② 広域災害時での長距離無人航空機によるデジタルマップの利活用について
/ スピーカー 株式会社テラ・ラボ 代表取締役 松浦 孝英 氏
- 講演③ 能登半島地震におけるドローン物流の課題
/ スピーカー 株式会社SkyDrive CT0室シニアテクニカルマネージャー 成松 敏男 氏
- 講演④ 倒壊家屋等における人命救助活動への小型ドローン活用に向けて
/ スピーカー 株式会社Liberaware 取締役 林 昂平 氏
- トークセッション・質疑応答
/ コーディネーター クローバードローン 代表 野澤 成裕 氏

名刺交換会

※申込締め切りは 12月9日(月) まで！

詳細等は裏面へ

株式会社テラ・ラボ

大規模災害に備えた長距離無人航空機による災害対策情報支援システムの構築を目指す研究開発型ベンチャー。災害対策で得た知見をもとに、民間技術の防衛転用を可能とするため、防衛省等と連携してアジャイル開発を進める体制を構築。2024年4月には、装備品製造等基盤事業者として防衛大臣の認定を受ける。

株式会社Liberaware

「誰もが安全な社会を作る」をミッションに掲げ、世界でも珍しい「狭くて、暗くて、危険な」かつ「屋内空間」の点検・計測に特化した世界最小級のドローン開発と、当該ドローンで収集した画像データを解析し顧客に提供するインフラ点検・維持管理ソリューションを行っている。

大同大学 工学部 機械システム工学科

講師 橋口 宏衛 氏

2006年4月より現職。昨年度まであいちロボット産業クラスター推進協議会無人飛行ロボット活用ワーキンググループ座長。国土交通省を始め、公的機関における役職も多数。あいちモビリティイノベーションプロジェクト「空と道がつながる愛知モデル2030」アドバイザーボードメンバー。

株式会社SkyDrive

「100年に一度のモビリティ革命を牽引する」をミッションに、「日常の移動に空を活用する」未来を実現すべく「空飛ぶクルマ」の開発及び「物流ドローン」「ドローンショー」のサービスを提供。空飛ぶクルマは、2020年に国内初の公開有人飛行試験に成功、2025年に大阪・関西万博でのデモフライトを目指している。

画像提供：
株式会社SkyDrive



コーディネーター

クローバードローン 代表 野澤 成裕 氏

行政書士。岡崎市役所在職中にドローンの操縦士資格を取得し、今後のドローンの可能性と自身の暮らす中山間地域の活性化に役立つかと考え、2021年に同市役所を退職し起業。現在、ドローン散布や空撮、点検、鳥獣害調査、子どもたちのドローン体験などに取り組んでいる。

あいちロボット産業クラスター推進協議会とは

ロボット産業を自動車・航空宇宙産業に次ぐ第3の柱として大きく育てるべく、産学行政が連携して競争力あるロボット技術・製品の創出を促し、開発と生産の拠点を形成するとともに、ロボットの活用による県内産業の高度化や地域課題の解決を推し進めることにより、ロボットを「作り」「使う」世界的な先進地とすることを目的としています。

団体開発側・利用側・支援機関など、645社・団体（2024年10月末現在）の会員が入会しています。協議会の詳細や入会方法は、以下Webページを御覧ください（QRコード参照）。

<https://www.pref.aichi.jp/sangyoshinko/jisedai/robot/council.html>



参加方法・申込

※申込締め切りは 12月9日(月) まで!

Web申込フォームによりお申込みください。

下記URLへアクセスし、必要な項目を入力し、送信してください。

https://www.shinsei.e-aichi.jp/pref-aichi-u/offer/offerList_detail?tempSeq=108872

(右のQRコードからもアクセスできます)



参加証は発行しませんので、直接会場へお越しください。

(定員超過により参加をお断りする場合のみ、連絡いたします)

※システムを使用できる環境にない場合は、問合せ先へ御相談ください。

会場・アクセス

ウイंकあいち(愛知県産業労働センター) 18階セミナールーム

■ 所在地 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38

■ アクセス JR名古屋駅桜通口から徒歩5分



問合せ先

参加申込・実施内容に関すること

運営受託者：合同会社OFFICE HARU

担当：小野地(おのち)

メール：mail@officeharu.net

事業全般に関すること

愛知県 経済産業局 産業部 産業振興課 次世代産業室

モビリティイノベーション推進グループ担当：福井、野竹

電話：052-954-7482

メール：jisedai@pref.aichi.lg.jp